

2026 年度 授業概要

科目名		身体障害治療学Ⅰ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
身体機能作業療法学の基礎を理解できる。									
〔授業全体の内容の概要〕									
身体障害領域（中枢神経疾患中心）において、各疾患の特徴・障害像・評価法・作業療法アプローチの基礎を学習する。また、対象者への生活背景への繋がりについても一部その視点を養う。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
身体障害領域（中枢神経疾患を中心）における作業療法の考え・目的・流れなど基本的な考えを説明が出来る。									
回数	講義内容								
1	身体機能作業療法学の基礎								
2	身体機能障害の治療原理 対象者とセラピストのためのボディメカニクス 運動制御と運動学習								
3	身体機能障害の治療原理 関節可動域の維持・拡大								
4	身体機能障害の治療原理 筋力と筋持久力の維持・増強								
5	身体機能障害の治療原理 筋緊張の異常とその治療								
6	身体機能障害の治療原理 不随意運動・協調運動障害とその治療								
7	身体機能障害の治療原理 知覚再教育								
8	身体機能障害の治療原理 廃用症候群 まとめ								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
標準作業療法学 身体機能作業療法学					岩崎テル子		医学書院		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする									